

第3学年〇組 社会科学学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

1 単元 金融の働き

2 目標

- 金融の働きに関心をもち、銀行や日本銀行の役割について意欲的に調べようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 金融機関が個人や企業にどのようにかかわっているかを考え、社会における金融の役割と社会的責任について正しく判断することができる。
(社会的な思考・判断)
- 日本銀行の役割や金融政策に関する資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、図にまとめたり、説明したりすることができる。(資料活用の技能・表現)
- 金融機関が家庭生活や企業活動の中で仲立ちをしていることが分かる。
(知識・理解)

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領（平成10年12月告示 平成16年5月一部 補訂 文部科学省）解説—社会編—（以下、解説と表す）の公民的分野の目標（2）内容のア「現代の生産の仕組みのあらましや金融の働きについて理解させるとともに、社会における企業の役割と社会的責任について考えさせる。」ことをねらいとしている。さらに、解説の「改善の要点」には、「具体的な事例を通して『市場経済の基本的な考え方』を理解させる」とし、さらに内容の取り扱いで、「『金融の働き』については、具体例を取り上げて理解させる」ことをあげている。このことから、生徒の日常生活とのかかわりを重視し、そこから学習を出発させ、自分と社会とのかかわりを客観的にとらえ、経済の意義について理解を深めるような学習が求められていると考える。

(2) 生徒の実態（第3学年〇組 男子〇〇人 女子〇〇人 計〇〇人）

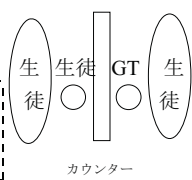
本校では、今まで、一人一人の学習意欲を高めるために、教科教室型空間を活用し、調べ学習やティームティーチングを多くの場面で取り入れてきた。社会科学学習に関する意識調査（平成18年4月12日実施、第〇学年〇組〇人）では、「社会科は好きか」という質問に対して「好き」「どちらかといえば好き」という好意的な回答が30人であった。好きな理由としては、「調べ学習が楽しいから」、「いろいろなことを知ることができるから」であった。この意識調査から見られるように、社会科の学習嫌いを減らすという面では効果が見られた。しかし、生徒は、調べたということの満足感や知識・理解の定着のみに終わり、社会とのかかわりについて考えを深めていくという指導にまでは、至らなかった。

(3) 指導観

本単元では、国民生活と経済活動とのかかわりについて、見方や考え方を育てるために、体験的な学習を取り入れた学習過程の工夫を考えた。具体的には、課題設定の場面で、お金の貸し借りを模擬体験することにより、家計で余っているお金が、金融機関を通して、お金の不足している企業や家計に流れていくことを実感させる。この模擬体験から生まれる疑問を課題とし、課題解決学習へとつなげていく。さらに、課題解決学習で身に付いた基礎的な知識を生かして、金融機関の社会的な役割と責任について考えさせていく。ここでは、ゲストティーチャーを生かした模擬体験を導入し、話し合いを通して、人とのかかわりの大切さに気付いていく学習過程を考えた。このように学習過程に2回の体験的な学習を取り入れていくことにより、生徒は、金融の働きをより身近に感じながら学習を進めていくことができるのではないかと考えた。また、社会とのかかわりについて考えを育てていくことに関しては、実際に地元の金融機関職員をゲストティーチャーとして迎え、生徒がそれぞれの立場に立ち、自分の考えと他の立場の考えを関連づけながら考えていくような話し合いの場を工夫すれば、社会とのかかわりについて考えていくことができるだろうと考え、本単元を設定した。

4 学習計画

	学習内容及び活動	形態	教師のはたらきかけ (○) 評価規準 (関・思・技・知)	☆主な活動 ★準備物など
課題設定	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">銀行はどのような役割を果たしているのだろうか。</div> <p>2 銀行を想定して、お金の取り引きについて模擬体験をする。 (1) 生活班の中で役割を決める。 ・一般家庭役、銀行役、企業社長役 (2) 役割ごとに集まり、取り引きの条件について教師から説明を聞く。 (3) 自分分は、どのように行動するか、考える。 (4) 取り引きを行う。</p> <p>3 取り引きの模擬体験を振り返る。 (1) 分かったことについてワークシートに単語で書く。 (2) 単語をもとに、分かったことを文書や図などで表現する。 (3) まとめたシートを見て、疑問に思ったことを中心に次時の学習課題を決める。</p> <p>4 次時の学習について、教師の話聞く。</p>	一 斉 グループ 個人 一 斉	<p>○ 本単元の時数を知らせ、単元の見通しを持たせる。</p> <p>○ 本時の学習課題を黒板に書くことで学習するポイントを明確にする。</p> <p>○ 班ごとに役割を決めるように指示するが、支援が必要である生徒には、一般家庭役を選ぶように助言する。</p> <p>○ 家計と家庭の用語の違いについて説明し、混同させないようにする。</p> <p>○ お金の貸し借りを銀行を仲介に行うことで、銀行の働きを実感させたい。</p> <p>関 取り引きの模擬体験を意欲的に取り組もうとしている。(観察)</p> <p>○ 単語を具体的に書けないでいる生徒には、模擬体験の感想を聞き、その中から具体的にキーワードを示すことで発見の手がかりとしたい。</p> <p>知 金融の基本的な役割を理解することができる。(ワークシート)</p>	<p>☆準備物など</p> <p>☆模擬体験①</p> <p>★模擬体験の進め方</p> <p>★観察用紙</p> <p>★ワークシート①</p>
課題追究①	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">銀行は家計や企業の他に、どのようなかわりがあるのだろうか。</div> <p>2 調べ学習をする。 (1) 資料を収集、選択、活用し学習課題を追究する。 (2) 調べたことをもとに、学習課題についてまとめる。</p> <p>3 調べた内容を整理する。 (1) ワークシートをつなげて、1枚のシートを作成する。 (2) 作成した資料をもとに、銀行の結びつきについて考える。</p> <p>4 新たな疑問を整理する。 (1) 調べ学習だけでは追究できなかった内容を疑問形の文章で付箋に書く。 (2) 書いた付箋をシート上に貼りながら、疑問を整理する。</p> <p>5 次時の学習について、教師の話聞く。</p>	個人 個人 個人 個人 一 斉	<p>○ 前時の模擬体験の結果からつかんだ課題について、各自、確認するように話をする。</p> <p>○ パソコン室や図書室を活用し、効果的に資料を収集するように指示する。</p> <p>○ 調べ学習が進まない生徒には、教師が調べ学習の手引きをもとにして、積極的にかかわり、調べる資料について助言する。</p> <p>技 銀行の働きや日本銀行の役割について、資料を収集、選択、活用し、図にまとめたり、説明したりしている。</p> <p>知 利子の意味や日本銀行の役割及び金融政策を理解することができる。(ワークシート)</p> <p>○ 質問整理用紙の使い方について説明するとともに、説明だけでは理解できなかった生徒には、その場に寄り添って対応する。</p> <p>○ 新たな課題について、付箋を使って質問整理用紙に整理させることにより次時への学習活動につなげたい。</p>	<p>★ワークシート①</p> <p>★ワークシート②</p> <p>★観察用紙</p> <p>★ワークシート②</p> <p>★質問整理用紙</p>
	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">大洗町の金融機関で働く人は、どのようなことを大切にして、仕事をしているのだろうか。</div> <p>2 金融機関に借入の相談に行くという想定で金融機関の職員(GT)を相手に模擬体験を</p>	一 斉	<p>○ ゲストティーチャー(金融機関職員)との模擬体験や話し合いをもとに、課題を追究していくことを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">金融に携わる人とかかわりながら学習を進めていくことを意識させたい。</div> <p>○ A役は本時の学習の雰囲気作りに重要な役割のため、A役の生徒と事前打</p>	<p>★ビデオ録画</p> <p>☆模擬体験②</p>

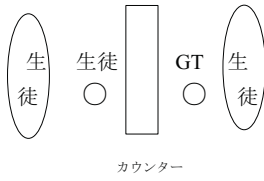
<p>課題追究②(本時)</p>	<p>3 する。 <<場面設定>> 町内で衣料品店を営むAさんは、夏を前にして、夏物Tシャツを短期間で売ろうと考えました。大阪でTシャツを仕入れてくるのに、300万円が必要です。Aさんは、運転資金を借りて地元の金融機関に相談に行きました。</p> <p>(1) 前時の終末で作成した、質問整理用紙を持つ。 (2) 生徒一名がA役となり、金融関係職員との会話を通して模擬体験する。 (3) 模擬体験での会話の中で、課題が解決した項目については、付箋の横にチェックをする。 (4) 各自、模擬体験の感想を書き、発表する。</p> <p>3 課題に迫るためにGTに質問をする。 (1) 各自、自分の班にもどり、質問整理用紙を見る。 (2) 模擬体験をしたことにより、新たに出てきた疑問については、黄色の付箋を使って、質問整理用紙に貼る。 (3) グループになり班用の質問整理用紙を用いて、グループとしての質問を考える。 (4) 班ごとに質問内容を決める。 (5) GTの所に行き、回答を記入する。 (6) 新たな質問が出てきた生徒は、ピンクの付箋を使って質問を書く。</p> <p>4 GTの回答から、地域の金融機関がどのようなことを大切に活動しているかを考え、発表する。 (1) 質問整理用紙の回答からキーワードを書く。 (2) キーワードをもとに、金融機関とのかかわりについて自分の考えを書く。</p> <p>5 GTの話を聞く。 6 今日の学習について感想を書く。</p> 	<p>個人</p> <p>ち合わせを十分に行っておく。 ○ 場面設定の説明では、生徒に、より身近であるという印象をもたせるために、取り上げる事例が地元の人と金融機関で働く人との取り引きの様子であることを強調する。 金融の取り引きの大切な役割として、人と人とのかかわりがあることを感じ取らせたい。</p> <p>個人</p> <p>○ 全員に模擬体験を行わせたいが、時間的な制約があるため、代表生徒を通して取り引きの様子を感じられるように、演じている生徒の近くに移動するように指示する。 ○ 代表生徒とGTの会話を集中して聞くように指示し、同じ質問を繰り返さないように注意する。 ○ その場で、感じたことをシートに書かせ、3名の生徒に発表してもらおう。 模擬体験による気づきを書き残しておくことで、今後の考え方の変容を比べたい。</p> <p>個人</p> <p>新たな疑問が浮かんできたことは、複数の見方や考え方が育っている姿ととらえたい。</p> <p>グループ</p> <p>○ グループで話し合いをさせることにより、質問を精選していくように指示する。 友だちの質問内容を聞きながら、質問項目を精選しようとしている生徒は、複数の見方を比較して考えようとする態度が育ってきていると、とらえたい。</p> <p>個人</p> <p>キーワードとして、どのようなことばを選んだかで、その生徒の見方や考え方の育ちをとらえたい。</p> <p>一斉個人</p> <p>⑧ 模擬体験を生かした話し合い活動を通して、金融機関とのかかわりについて自分の考えをもつことができる。(ワークシート)</p>	<p>★質問整理用紙</p> <p>☆GTとの話し合い</p> <p>★観察用紙</p> <p>★質問整理用紙</p> <p>★観察用紙</p> <p>★観察用紙</p> <p>★ワークシート③</p>
<p>まとめ</p>	<p>1 本時の学習課題を確認する。 キーワードをもとに金融機関についてレポートにまとめよう。</p> <p>2 レポートにまとめる。 (1) 前時の感想や今までの調べた内容を合わせてレポートの構成を考える。 (2) レポートの最後に学習したことに対する自分の考えを書く。 3 単元全体の反省をする。</p>	<p>個別</p> <p>○ 前時の模擬体験の結果からつかんだキーワードについて、各自、確認するように話をする。 ○ レポートへの記入については、今まで学習を生かして、まとめるように指示する。 ○ まとめ学習が進まない生徒には、教師が積極的にかかわり、支援シートで調べた内容をどこで使うか、構成の仕方を具体的に助言する。 ⑨ 銀行の働きについて、学習したことや自分の考えを、分かりやすくレポートにまとめている。(レポート)</p>	<p>★ワークシート①～③</p> <p>★レポート用紙</p> <p>★レポートのまとめ方</p>

5 本時の学習

(1) 目標

模擬体験を生かした話し合い活動を通して、地域の金融機関が果たしている役割について実感するとともに、金融機関とのかかわりについて、自分の考えをもつことができる。

(2) 展開

学 習 活 動	教師のはたらきかけ (○) 評価規準 (㊦)
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大洗町の金融機関で働く人は、どのようなことを大切に仕事をしているのだろう。</p> </div> <p>2 金融機関に借入の相談に行くという想定で金融機関の職員 (GT) を相手に模擬体験をする。</p> <p>‐‐‐‐‐場面設定‐‐‐‐‐</p> <p>町内で衣料品店を営むAさんは、夏を前にして、夏物Tシャツを短期間で売ること考えました。大阪でTシャツを仕入れてくるのに、300万円が必要です。Aさんは運転資金を借りて地元の金融機関に相談に行きました。</p> <p>(1) 前時の終末で作成した、質問整理用紙を持つ。</p> <p>(2) 生徒一名がA役となり、金融関係職員との会話を通して模擬体験する。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>他の生徒は右図のように半々に別れ、模擬体験の様子を見る。</p> </div>  </div> <p>(3) 模擬体験での会話の中で、課題が解決した項目については、付箋の横にチェックをする。</p> <p>(4) 各自、模擬体験の感想を書き、発表する。</p> <p>3 課題に迫るためにGTに質問をする。</p> <p>(1) 各自、自分の班にもどり、質問整理用紙を見る。</p> <p>(2) 模擬体験をしたことにより、新たに出てきた疑問については、黄色の付箋を使って、質問整理用紙に貼る。</p> <p>(3) グループになり班用の質問整理用紙を用いて、グループとしての質問を考える。</p> <p>(4) 班ごとに質問内容を決める。</p> <p>(5) GTの所に行き、回答を記入する。</p> <p>(6) 新たな質問が出てきた生徒は、ピンクの付箋を使って質問を書く。</p> <p>4 GTの回答から、地域の金融機関がどのようなことを大切に活動しているかを考え、発表する。</p> <p>(1) 質問整理用紙の回答からキーワードで書く。</p> <p>(2) キーワードをもとに、金融機関とのかかわりについて自分の考えを書く。</p> <p>5 GTの話聞く。</p> <p>6 今日の学習について感想を書く。</p>	<p>○ ゲストティーチャー (金融機関職員) との模擬体験や話し合いをもとに、課題を追究していくことを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>金融に携わる人とかかわりながら学習を進めていくことを意識させたい</p> </div> <p>○ A役は本時の学習の雰囲気作りに重要な役割のため、A役の生徒と事前打ち合わせを十分に行っておく。</p> <p>○ 場面設定の説明では、生徒に、より身近であるという印象をもたせるために、取り上げる事例が地元の人と金融機関で働く人との取り引きの様子であることを強調する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>金融の取り引きの大切な役割として、人と人のかかわりがあることを感じ取らせたい。</p> </div> <p>○ 全員に模擬体験を行わせたいが、時間的な制約があるため、代表生徒を通して取り引きの様子を感じられるように、演じている生徒の近くに移動するように指示する。</p> <p>○ 代表生徒とGTの会話を集中して聞くように指示し、同じ質問を繰り返さないように注意する。</p> <p>○ その場で、感じたことをシートに書かせ、3名の生徒に発表してもらう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>模擬体験による気づきを書き残しておくことで、今後の考え方の変容を比べたい。</p> </div> <p>○ 新たな疑問が浮かんできたことは、複数の見方や考え方が育っている姿と、とらえたい。</p> <p>○ グループで話し合いをさせることにより、質問を精選していくように指示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友だちの質問内容を聞きながら、質問項目を精選しようとしている生徒は、複数の見方を比較して考えようとする態度が育ってきていると、とらえたい。</p> </div> <p>○ キーワードとして、どのようなことばを選んだかで、その生徒の見方や考え方の育ちをとらえたい。</p> <p>㊦ 模擬体験を生かした話し合い活動を通して、金融機関とのかかわりについて自分の考えをもつことができる。(ワークシート)</p>

【金融の働き】学習支援シート（3）

模擬体験 **金融機関の窓口でお金を借りる模擬体験をしよう。**

○金融機関職員の方の受け答えを聞いて、どのような感じを受けましたか。



考える **金融機関職員の方に質問することを考えよう。**



○違う質問が頭に浮かんだ人は、黄色のふせんに書いて自分の質問整理用紙にはろう。

話し合う **金融機関職員の方に質問することを決めよう。**



○班で話し合いをして、質問することを決めよう。

知る 金融機関の方との話し合い!!!

○違う質問が頭に浮かんだ人は、ピンクのふせんに書いて自分の質問整理用紙に、はろう

EX1793

振り返る **今日の授業を振り返って、大切だと感じたことを単語で書いてみよう。**



金融機関職員の方のお話を聞きましょう。

質問したことや金融機関の職員の方々の話を振り返って、感想を書こう。



調べたことをもとに聞いてみたいこと

話し合いから生まれた疑問・質問

～は? ～とは?



なぜ(どうして)～は～なんだろう
～にはどんな工夫があるのだろう

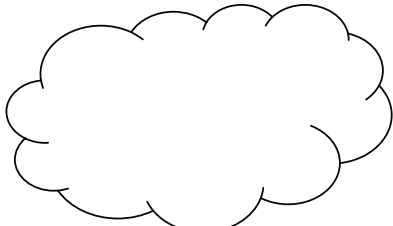


【金融の働き】学習支援シート〔3〕

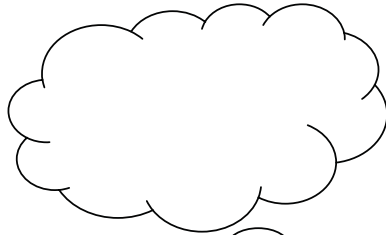
マニュアルにしたがって、
すすめよう。

【活動1】模擬体験 役割を決めて、取り引きしてみよう。

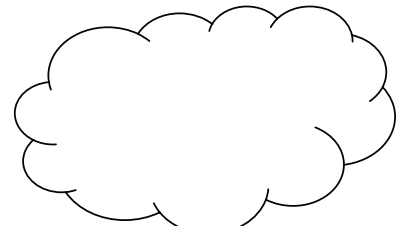
①体験してみた感想は？



家計(消費者)



銀行



企業

②模擬体験をしてみて、どのようなことが、わかりましたか。
単語でかいてみましょう。

いなかことがわかったぞ！

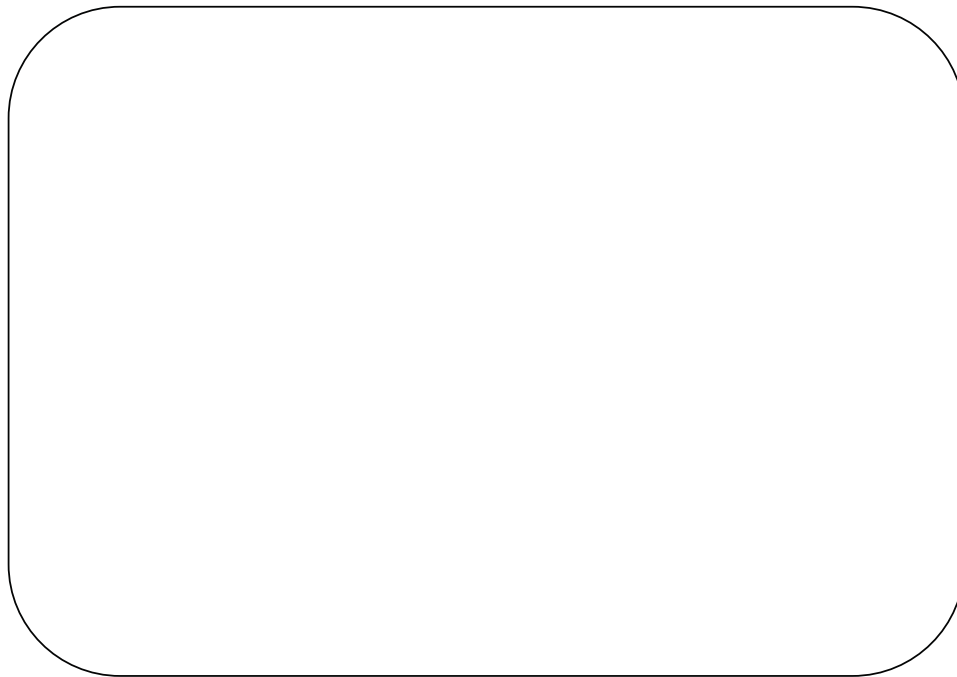


融の働き] 学習支援シート〔2〕

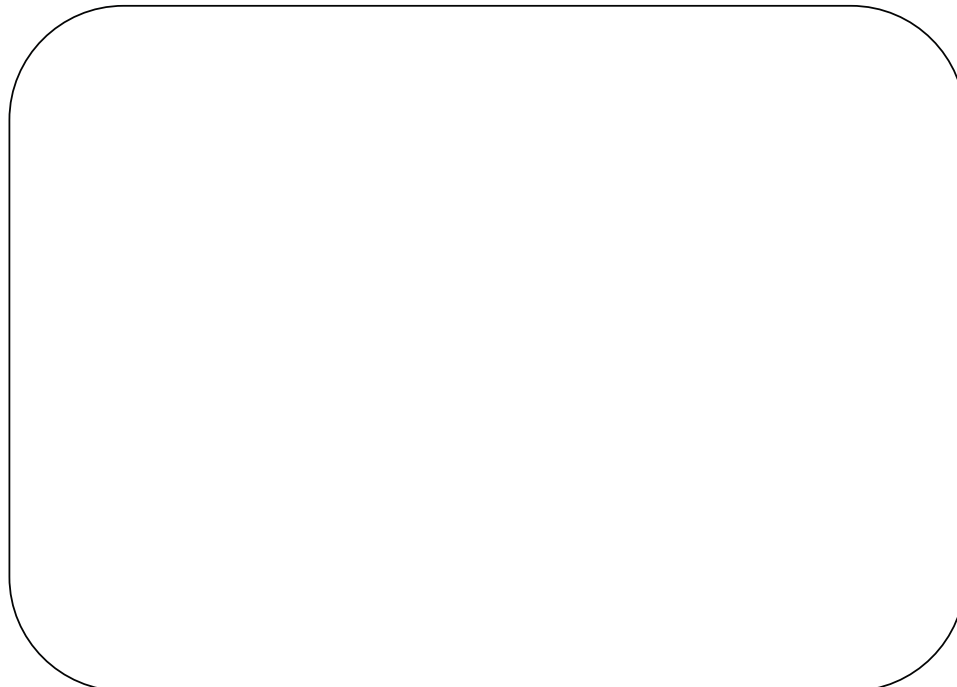
【作業1】前の時間の最後に書いた疑問をもとに、学習課題を作りましょう。

【調べ学習】課題について教科書、用語集、資料集、などの図書資料やインターネットをもとに調べましょう。

学習課題 1



学習課題 2



【作業2】シートの左はしにのりをつけて、前の時間のシートとつなぎ合わせてみましょう。

【作業3】左下の関係図の中で、今日の学習とつながることは→を使って表してみましょう。

【考えよう】→でつなげた理由を考え、→の下に簡単に書きましょう。

キーワードを使って「金融の働き」をまとめよう。

レイアウトのどこかに

あなたが考えたタイトル(見出し)

を入れてね



3年 組・なまえ

キーワードを使って「金融の働き」をまとめよう。

レイアウトのどこかに を入れてね



こんなレポートになったらすばらしい

どんな課題をもったか。(支援シート1)

+

今まで自分が調べたこと(知識)
☆図表などを入れてわかりやすく
(支援シート2)

課題に対するあなたの考え(…だろうと思う。…と考えた)

+

地元の金融機関(けんしん)の職員から学んだこと

+

あなたがこの学習で学んだことを最後に書けるといいですね。

